

「認知症の人の気持ち」



～思いを理解してかかわる～

「ある認知症のおばあちゃんが、雨の中花に水をやっていました。雨が降っているのに、濡れながら花に水をやっているのです。それを見て、おじいちゃんはあることをしました。」…

皆さんならどうしますか？

皆さんと一緒に考えながら受講していただける内容をご用意しております。

ご多用中とは存じますが、たくさんの方にご参加頂きますようお願い申し上げます。

日時

平成26年11月29日（土） 13：30～16：20

場所

平戸市田平町里免27番地1 たびら活性化施設

講師

認知症トレーナー／接遇インストラクター
介護福祉士／社会福祉士
有限会社 医療福祉評価センター



小関 彰恵（こせき あきえ）先生

長崎純心大学人文学部福祉学科卒業後、長崎市内のケアハウスで介護職員として3年勤務。平成18年に有限会社医療福祉評価センターに入社。介護情報サービスの公表調査を担当し、現在は、福祉サービス第三者評価と認知症共同生活介護と小規模多機能型居宅介護の外部評価等を担当しながら、個別接遇研修の講師として活躍の場を広げている。平成26年5月に、「きらめき介護塾」認知症トレーナーとなり、「認知症の人の気持ち」にスポットを当てた研修を実施している。

プログラム

- 13:30～13:35 開会挨拶
- 13:35～15:50 「認知症の人の気持ち」～思いを理解してかかわる～
小関 彰恵 先生
- 休憩（途中15分程度）
- 15:50～16:15 意見交換
- 16:15～16:20 閉会挨拶



主催 平戸市介護支援専門員連絡協議会

